☺「福岡市子どもと本の日」通信　No.１３６　　平成２８年７月２３日

❀　毎月２３日は「福岡市 子どもと本の日」です　❀

－　子どもの読書活動を推進しましょう　－

□　平成28年度の「福岡市小学生読書リーダー養成講座」が行われました！

今回で６回目となる「福岡市小学生読書リーダー養成講座」が，去る６月 11 日（土）と 18 日（土）の両日，福岡市総合図書館３階の第一会議室で行われました。

福岡市教育委員会主催ですが，昨年から実施要領が変更となり，学校図書館支援センターが中心となって実施されています。 今年は２回の実施に対して，合計２２９名の参加がありました（昨年比:＋４６名）。また，申し込みがあった学校の数は，昨年からさらに１７校増え，６８校でした。

受講生の児童たち（５年生と６年生）は両日とも意欲満々で，読書リーダーにふさわしい態度でがんばりました。

司会者による開会のオリエンテーションに続き，11 日は総合図書館の河口管理部長，18 日は酒井館長から，受講生への期待と励ましのあいさつがあった後，さっそく最初の講座である**「読書リーダーとは」**の講義が，学校指導課の平川主任指導主事から行われました。

平川主事は受講生に質問やインタビューを行いながら，受講者の集中力を高めつつ，講座１のめあてである，**「読書リーダーの役割を知ろう！」**について具体的に話されました。

（左：11 日 河口管理部長
右：18 日 酒井館長による開会のあいさつ）

（受講生に語りかける平川主任指導主事）

読書リーダーに期待される役割について，平川主事から右に記す３点が受講生に伝えられました。

- 本が好き
- 本や図書館に詳しい
- 本の素晴らしさ・読書の楽しさを伝えられる

最後に，「皆さん方の学校で，読書リーダーとして活動をしていくことによって，本の素晴らしさ・読書の楽しさを同級生や下級生に伝えながら，本が好きな人をどんどん増やしていきましょう。」と話され，講座１は終了となりました。

続いての講座は**「本の探し方」**について，福岡市総合図書館の重村読書相談員（この通信の「図書館員のひみつの本棚」を書いていただいている方です。）が講師を務められました。

「図書館の本の並び方を学ぼう！」をめあてに，図書館の本はどのように分類されているのか，**本の種類**や**日本十進分類法**，本の**背ラベルの意味**，図書館の書架に収めてある**本の並び方**などについて学びました。

最後に，「友達に自信を持って教えることができますか？」の質問に，ほとんどの受講生が一斉に手をあげていました。

（重村相談員の問いかけに手をあげる受講生）

昼食をはさみ，午後は講座３「絵本のよみきかせ」と講座４「ＰＯＰを作ろう！」が行われました。受講生たちは二つのグループに分かれ，前半と後半で両方の講座を受けました。

講座３「絵本のよみきかせ」では，福岡市総合図書館の小久井読書相談員が実際によみきかせを実演しながら**「よみきかせの際の４つのポイント」**を説明されました。そのポイントとは，

１　よみきかせに合った本を選ぶ（聞く人の年齢や当日の季節等） ２　本はしっかりと持ち，みんなに見えるようにする ３　はっきり，ゆっくり，みんなに聞こえるように読む ４　声をだして読む練習をする。

この４点です。

さらに，その４つポイントを成功させるためには，どのようなことに注意すればよいのか，各ポイントごとに，具体的な説明がありました。

（小久井読書相談員によるよみきかせの講座）

（よみきかせにチャレンジ！）

続いて，受講生は６つの班に分かれて，各班ごとに読み聞かせの実習に入りました。主催者が用意した絵本から各自一冊を選び，読みの練習を行った後，一人ずつ実際に絵本を持って，読み聞かせにチャレンジしました。練習時間の短さを感じさせないほど，上手に行う受講生もいて，同じ班の受講生はもとより，見学している大人からも大きな拍手を受けていました。

講座４「ＰＯＰを作ろう！」では，講座２に続き，総合図書館の重村読書相談員が講師を務めました。ＰＯＰとは何か？ＰＯＰに必要なこととは，どんなＰＯＰがいいＰＯＰなのか，等について，ＰＯＰの例をスクリーンに映しながら説明されました。**「ＰＯＰを上手に作るための４つのコツ」**について，次の４点が伝えられました。皆さんもＰＯＰ作成の参考にされてください。

１　色は５色まで（多く使いすぎない）	２　漢字は大きく，ひらがなは小さく書く
３　文字はつめて書くときれいに見える	４　まっすぐ書くには線を引いてから書く

説明の後，受講生たちは家から持参した愛読書のＰＯＰ作りに取り組みました。色マーカーを用いたり，色紙を切って貼るなど，創意あふれるＰＯＰが仕上がっていきました。

（重村読書相談員によるＰＯＰの講座）

（ＰＯＰ作りに集中する受講生たち）

（酒井館長からの認定証授与）

四つの講座が終了した後，**「福岡市小学生読書リーダー養成講座」の修了式**が行われました。

修了式では読書リーダーの認定証とバッジが，福岡市総合図書館の酒井館長（11 日は河口管理部長）から，受講生の代表者に渡されました。この後，全員の受講生に係から読書リーダーの認定証とバッジが渡されました。受講生は一様に，笑顔で認定証とバッジを眺め，読書リーダーであるという自覚を感じているようでした。

♫　受講後の子どもたちの声を集めました！

・探し方をみんなに教えて，図書館の利用者を増やすのに役立てたい。
・本の探し方講座で学んだことを，学校図書館にはってみようと思っています。
・今までよくわからないままＰＯＰを作っていたけど，今日の説明でよくわかった。
・私の学校には今ＰＯＰがないので，これから作ってみようと思います。
・ＰＯＰ作りと読み聞かせがとても楽しかった。
・前に読み聞かせをした時，手が痛くなったが，正しい持ち方がわかってうれしい。
・絵本の読み聞かせを家や学校でもやりたいと思います。
・役にたつことをたくさん教えてもらって，来て良かったと思いました。
・今日の経験を活かして，これから学校での活動をがんばります。

最後に主催者からのお願いを転載します。

講座の実施にあたり，ご協力をいただきました保護者，学校の皆様に心からお礼を申しあげます。読書リーダーに認定された子どもたちが，受講の成果を活かすのはこれからです。受講生の在籍校の先生，学校司書の皆様には，読書リーダーの子どもたちが活躍できる場をぜひ設定していただき，活動への後押しや助言などを，よろしくお願いします。

主催者より

□　「福岡市中学校生徒図書委員交流会」・「福岡県 SLA 研究大会」のお知らせ

＊「福岡市中学校生徒図書委員交流会」について

中学校図書館教育研究会が主催する標記の交流会は，今年で 58 回目という長い歴史を誇る取り組みです。この交流会を通して，参加の生徒たちは図書委員としての自覚を高め，各学校での図書委員会活動や読書活動の促進に，いっそうの活躍をすることが期待されます。

交流会の日程等は下記のとおりです。同研究会では，一校でも多くの学校から参加があることを強く願っています。当日は学校の先生方はもちろん，学校司書や生徒の皆さんたちも一緒に連れだって，会場に足を運ばれてはいかがでしょうか。また，小学校の先生方や図書委員の子どもたちにも，委員会活動の参考になることがあると思われます。夏休み期間中の開催ですので，見学を検討する価値は十分ありそうです。

＊ 期　　日：　平成２８年８月８日（月）　13 時 30 分（開場）～16 時 30 分
＊ 場　　所：　あいれふ 10 階講堂（福岡市中央区舞鶴 2-5-1：あいれふ 10Ｆ）
（注）昨年と同じフロアですが別の部屋になっています。
＊ 問合わせ先：　福岡市立長丘中学校　教諭　椎原一美　TEL：５６１－７８６６

＊「福岡県 SLA（学校図書館協議会）研究大会」について

学校図書館の運営や読書活動の推進に関して，ＳＬＡ（学校図書館協議会）は，学校図書館教育に携わる者にとって，最も強力かつ頼りになる組織です。実際，全国ＳＬＡのホームページをチェックしながら，学校図書館の運営に役立てていらっしゃる方は多いと思います。

県のＳＬＡの研究大会は地元の関係者の実践例を把握できる，貴重な機会です。特に今年は次ページで紹介している福岡市中学校図書館教育研究会副会長の井田和志先生（福岡市立下山門中学校）が分科会で発表される予定です。地元，福岡市から，たくさんの参加が期待されます。

今年の県大会の期日は 平成２８年９月２９日（木）会場は 北九州市ウエルとばた です。大会要項など，詳細については下のアドレスをご参照ください。

☞　第 24 回　福岡県学校図書館研究大会（北九州大会）大会要項のアドレス
http://sla.gr.jp/~fukuoka/pdf/kentaikai1609.pdf

□　福岡市中学校図書館教育研究会の第１回研修会が行われました(報告)

（研修会のーコマ　中央が講師の井田教諭）

標記研究会の主催による第１回研修会が，先月，福岡市立野間中学校で行われました。当日は定期考査中の学校も多かったようでしたが，30 名ほどの参加者がありました。

研修会は同研究会常任委員の遠藤和寛教諭（福岡市立田隈中学校）の司会のもと，同研究会副会長の井田和志教諭（福岡市立下山門中学校）が講師を務め，**「『学校図書館』の発信法」**について研修が進められました。

井田先生は来る９月 29 日，北九州市戸畑区で行われる，平成 28 年度福岡県学校図書館教育研究大会における分科会の発表者を務めます。この日は県大会での発表内容から，その要点を話されました。以下，井田先生の講話から，２つのトピックについて紹介します。

（１）学校図書館を活性化させるには？　（この日は次の３点について語られました。）

①自校の学校図書館の現状を知ること

・まずは，先生や生徒の求めを把握するために，**年度当初にアンケート**を行います。そのアンケートから出た内容を基に，自校の学校図書館の現状をチェックします。

②学校図書館を発信する

・昼休みの放送を活用した情報発信をはじめ，**放送部と連携を図る**ことが有効。

・情報の提供は先生方にも必要。そこで，**職員通信を毎月発行**しているとのこと。

③掲示・展示の意味を考える

・学校行事，学習活動，学校生活など，掲示・展示は生徒の状況に沿うものを。

（２）学校図書館を発信するには？

①学校図書館運営方針の提案

・学校図書館の運営・活用について，**全員の先生方で共通理解**を図ることが大切。

②学校司書の活用

・**学校司書としっかり連携**を取り，学校司書さんの得意なことを発揮してもらう。

③立志応援文庫の活用

・蔵書はそのままではなく，時折のトピックを活かしながら追加し，変化をもたせる。

④オリエンテーションビデオの活用

・放送部と連携して，オリエンテーション用の**ビデオを作成**する。

実際に，専門委員向けの「昼休み図書館管理当番の仕方」のビデオ（放送部作成）が流されましたが，たいへんわかりやすく，出席者一同，感心することしきりでした。

井田先生は学級担任をされているそうですが，**いろいろな場で生徒と読書のことを話題にする**ことで，生徒が今どのようなことに関心を持っているか把握し，それを，選本はもとより，掲示・展示などにも役立てているとのことでした。

最後に，「本の楽しさを子どもたちに伝え，学校図書館の活用を広めることが担当者の役目と思っています。」と話を結ばれました。傾聴に値する話がたくさんあり，気が付くと，あっという間に終了の時間が迫っていました。

□　福岡アジア美術館・福岡市総合図書館のお知らせ

＊　福岡アジア美術館

「おいでよ！絵本ミュージアム２０１６」

♪期間：2016 年７月２６日（火）～８月２１日（日）

標記のイベントも今回で 10 回目になります。今年は**「しあわせな時間」**をテーマに，生きることの喜びを伝える絵本が紹介されます。また，ワークショップなどのイベントも毎日行われます。

詳しい内容は下記のホームページでご確認ください。

http://www.kodomo-abc.org/ehonmuseum2016/index.html

さらに！

♪会期中は毎日**絵本の読み聞かせ**があります。金曜日はＴＮＣテレビ西日本のアナウンサーが登場し，読み聞かせを行います。（時間：11:30～，13:00～）

＊　福岡市総合図書館

「夏休み図書館の達人講座～図書館員が教える調べ方のコツ～」

〇期日：平成 28 年８月３日（水）・８月５日（金）のいずれか１日
〇時間：午前 10 時 30 分から 12 時まで
〇対象：小学校４・５・６年生　　〇人数：各日　先着３０人（先着順）
〇会場：福岡市総合図書館　こども図書館内　おはなしの家
〇申込み方法：
・参加申込書（福岡市総合図書館のホームページからダウンロード可）の場合
→下記の申込み（問い合わせ）先に FAX または郵送。
・ハガキの場合→住所，氏名（ふりがな），学年，電話番号，希望日（第 2 希望まで）を記入の上，下記に郵送【申し込み受付開始は７月 15 日（金）から】

締め切りは　７月２７日（水）（必着）です。

♪　申し込み（問い合わせ）先：
福岡市総合図書館図書サービス課読書普及係
〒814-0001　福岡市早良区百道浜３丁目 7-1
FAX：　８５２－０６０９　　電話：８５２－０６２１

♪　福岡市総合図書館のホームページ：
http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/

□　図　書　館　歳　時　記

夏休みに入ることを考慮して，
９月の内容を紹介しています。

❀　文学・文芸に関するできごと

♪　**９月　１日**　　**与謝野晶子**，「君死にたまふことなかれ」を「明星」に発表（１９０４）

♪　**９月　１日**　　**平塚らいてう**　我が国初の女性文芸誌**「青踏」**を創刊。（１９１１）
「元始女性は太陽であった」ということばは「青踏」の創刊の辞の中に書かれたもの。ＮＨＫ朝の連続テレビ小説「とと姉ちゃん」の中でも，平塚らいてふのことばや「青踏」がとりあげられていました。

♪　**９月　１日**　　第１回　**芥川賞・直木賞**が発表された日　（１９３５）
第１回芥川賞は**石川達三**「蒼氓」，直木賞は**川口松太郎**「鶴八鶴次郎」等。

♪　**９月１３日**　　**夏目漱石「吾輩は猫である」**のモデルとなった，漱石が飼っていた猫が亡くなった日。（１９０８）漱石は親しい人たちに，わざわざ猫の死亡通知をだしている。さらに，猫が亡くなる直前の様子について，「猫の墓」という随筆に書き記している。

♪　**９月１５日**　　**住井すゑ**　**「橋のない川」**第一部が刊行された日（１９６１）

♪　**９月２０日**　　**花森安治**　**「美しい暮しの手帖」**（後に「暮しの手帖」に改題）を創刊（１９４８）今月は「とと姉ちゃん」関係の話題が二つもありました。
花森安治は「とと姉ちゃん」の主人公のモデルである大橋鎭子とともに，上記の雑誌を創刊するわけですが，ドラマでは花山伊佐次の名前で登場していますね。

♪　**９月２０日**　　**峠　三吉**　「ちちをかえせ　ははをかえせ」で始まる**「原爆詩集」**を自費出版により発行（１９５１）三吉の死から 10 年経った 1963 年，広島市平和公園内に「にんげんをかえせ」の詩碑が建立されました。

❀　９月に関係する文学関係者

♪　**９月生まれの主な文学関係者**
９月　６日　星　　新一（1926）
９月１１日　オー・ヘンリー（1862）
９月１５日　アガサ・クリスティー　（1890）
９月１７日　正岡　子規（1867）

♫　**９月に亡くなった主な文学関係者**
９月　７日　吉川　英二（1962）　　９月２０日　ヤーコプ・グリム（1863）
９月１７日　若山　牧水（1928）　　（グリム兄弟の兄）
９月１９日　正岡　子規（1902）　　９月２１日　宮澤賢治（1933）

□　図書館員のひみつの本棚　＜123＞

福岡市総合図書館の重村さやかさんから，今月もすてきな本を紹介していただきました。中・高校生には，職場体験などで保育所や幼稚園に行く生徒がいることでしょう。読み聞かせをする機会があれば，そんな生徒に教えてあげたい絵本です。

☆　今月の本：『ねぇ　どっちがすき？』
（安江リエ／文　　降矢　奈々／え　福音館書店　２００３年　９７２円）

☞　添付ファイルをご覧ください。

♪　あとがきにかえて　❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀

今月号は終業式が早まったのにあわせて，いつもより早い掲示板アップとなりました。いよいよ，夏休み。厳しい暑さが続く毎日ではありますが，学校図書館にとっては，本の整理をしたり，館内外の環境整備をするのに，とても貴重な期間でもあります。とはいえ，図書館教育の担当者や学校司書さんだけで行おうとすると，たいへんな作業になってしまいます。ここはぜひ，先生方全員にご協力を願って，職員作業として実施されてはいかがでしょうか。そうすることにより，全員の先生方に，自校の学校図書館の実情を理解していただくことにもつながると思います。作業の実施が，先生方による学校図書館活用の促進につながるといいですね。

この通信では，各学校の読書活動の様子や先生方，学校司書さんたちの様々な実践例などを紹介したいと思っています。そのために各学校からの情報提供を心から待ちにしています。気軽にご連絡ください。喜んで取材に伺がわせていただきます。連絡先は下記のとおりです。どうぞよろしくお願いします。

編集・発行：　福岡市教育委員会　教育支援部　生涯学習課
電　　話：　７１１－４６５５　　ＦＡＸ：　７３３－５５３８